# 5. kubernetes概要・環境の構築

## kubernetesとは何か?

"Kubernetes または k8s (k + 8 文字 + s)、もしくは短縮形の「kube」とは、Linux コンテナの操作を自動化するオープンソース・プラットフォームのことです。Kubernetes を使用すると、コンテナ化されたアプリケーションのデプロイとスケーリングに伴う多くの手動プロセスをなくすことができます。

https://www.redhat.com/ja/topics/containers/what-is-kubernetes

=> もともとはGoogle内部で使っていたプラットフォームをOSS化したもの

## Kubernetesを使うと何が出来るのか

いろんな良いことがある

<a href="https://kubernetes.io/ja/docs/concepts/overview/what-is-kubernetes/">https://kubernetes.io/ja/docs/concepts/overview/what-is-kubernetes/</a>

## マネージドKubernetes

- Amazon (AWS)
  - Amazon EKS
- Google (GCP)
  - Google Kubernetes Engine
- Microsoft (Azure)
  - Azure Kubernetes Service (AKS)

## Pod

<a href="https://kubernetes.io/ja/docs/tutorials/kubernetes-basics/explore/explore-intro/">https://kubernetes.io/ja/docs/tutorials/kubernetes-basics/explore/explore-intro/</a>

### 宣言的な構成管理

例えば、Aの値を5にしたい

#### 命令的、手続き的

[人] ----> [命令(+2)] ----> [サーバ(現在Aは3)] 現在のAが3であれば、+2と命令しなければならない => 今の状態を把握する必要がある(操作が煩雑になりやすい)

#### 宣言的

[人] ----> [宣言] ----> [サーバ] 現在のAが2だろうが、3だろうが、5であるべきという宣言をすると5 になってくれる => 状態を意識しなくても良くなる

### 宣言的な構成管理の例

```
apiVersion: apps/v1
kind: Deployment
spec:
  replicas: 3 # ここにあるべきPodの数を記述して適用するとその通りになる
  selector:
   matchLabels:
     app: nginx
  template:
   metadata:
     labels:
       app: nginx
   spec:
     containers:
      - name: nginx
       image: nginx:1.14.2
```

### 課題

1. 以下の手順で、ローカルのKubernetes上でmastodon起動してみましょう。

<u>https://github.com/takapi86/docker-mastodon#docker-compose-環境インストール手順</u>

- 2. appのReplicaの数を増やしてみましょう
- 3. appのReplicaの数が増えていることを確認しましょう

#### 参考:

https://kubernetes.io/ja/docs/reference/kubectl/cheatsheet/

### すべて課題が終わった方

前章 自分の好きな開発環境をDocker Composeを使って作ってみましょうで作成したコンテナをkubernetes上で動作させてみましょう